

UNDISCOVERED

北投

# TAIPEI

日本語





# 北投

北投は台北市で最も有名な温泉郷。日本時代、温泉好きの日本人が北投で温泉を発見し温泉旅館を開き、鉄道と駅を設置した。

北投では、温泉と豊かな自然、100年の歴史が作り出した豊かな人文風情に出会うことができる。温泉文化、自然の生態、古跡、グルメなど、北投の多様な魅力をじっくりと味わいたい。

## 01

### 北投の温泉

北投温泉の泉質は硫黄泉で、青硫黄泉（青湯）、白硫黄泉（白湯）、鉄硫黄泉（鉄湯）の3種に分かれる。MRT新北投駅から坂を登って行くと温泉会館やホテルが並び、高級旅館から銭湯まで好みで選べる。泉質、衛生、環境、安全などの基準をクリアし台北市の「温泉マーク」を授与された施設を選べば安心だ。



温泉マーク



03



04



05

## 03

### 北投酒家菜

温泉街の北投では特殊な飲食文化が発展してきた。全盛期には、多くの温泉会館とホテルが立ち並び、政財界の大名が会食に集った。和食、台湾料理、広東料理のエッセンスが融合した北投独特の宴会料理「酒家菜」は、食材と盛り付けにこだわり、華麗で変化に富んだ調理法で食通の心を掴んでいた。近年はレトロブームで北投の酒家菜に再び注目が集まっている。

## 04

### 台湾好行バスー北投竹子湖線

MRT 北投駅を出発し、北投温泉博物館、梅庭、北投公園、硫黄谷などの名所を経由した後、陽明山の草山行館、陽明書屋、竹子湖地区までをつなぐ。車窓からは珍しい地熱地質景観、温泉、文化、自然の生態を鑑賞できる。座席上のQRコードをスキャンすると、各スポットの音声ガイドを聞くこともできる。

🌐 [www.taiwantrip.com.tw](http://www.taiwantrip.com.tw)

## 02

### 台北温泉祭り

毎年10月の初秋の頃、北投で台北温泉祭りが始まる。台湾の伝統戯曲の劇団「明華園」の公演があるほか、クリエイティブグッズバザール、屋外シアター、パレード、浴衣体験、子供神輿などのイベントも開催される。休日の北投ガイドツアー、温泉業者提供の宿泊優待等も見逃せない。

📍 MRT 新北投駅、新北投駅、七星公園付近

🌐 [www.taipeisprings.org.tw](http://www.taipeisprings.org.tw) (台北市温泉発展協会)

## 05

### 温泉ラッピング列車

MRT 新北投支線は北投温泉を訪ねるのに最適な交通手段。MRT 北投駅ホームには温泉がテーマの大型立体インスタレーションが設置され、北投駅と新北投駅間では北投温泉ラッピング列車が運行されている。車内には檜木桶風のインタラクティブ装置や台北市のマスコット「熊讚 Bravo」の大型フィギュアが設置され、SNS 映えスポットとして人気を集めている。



### 北投温泉博物館



前身は1913年完成の「北投温泉公共浴場」。静岡県伊豆山温泉浴場を模して作られ、和洋折衷様式の2階建て建築は当時東アジアで最大の公共温泉浴場だった。

1階の大浴場はこの建物で最も重要な空間。アーチと円柱で囲まれた浴槽には古代ローマのテルマエのような風格があり、両側の窓にはステンドグラスがはめ込まれ、明るく豪華な雰囲気を醸している。たくさんの方が入れるようにと、当時は浴槽を深く作り、立って湯に浸かっていたという。2階には畳敷き和風広間があり休憩や飲食に使われた。行楽客はここから北投の緑あふれる景色を堪能できる。



館内には北投と温泉の歴史を紹介する文物、さらには貴重な北投石も収蔵されている。常設展のほかに、館内のスペースと館外の芝生広場を利用し、不定期で特別展やイベントが開催される。

📍 台北市中山路2号  
☎ (02)2893-9981 (月曜・祝日定休)



🔊 音声ガイド





瀧乃湯

日本時代、1907 年前後の創業。軍人の療養施設となった時期もあるが、今でも日本スタイルの銭湯として営業を続けている。現在は採取禁止の唎哩岸石を利用した石造りで、建物・浴室ともに素朴でノスタルジーがたayo。庭には裕仁親王（のちの昭和天皇）の当地への行幸を記念した「皇太子殿下御渡渉記念碑」がたつ。

📍 台北市光明路 244 号  
☎ (02)2891-2236 (水曜定休)



## 天狗庵史跡公園

台湾初の民営温泉旅館「天狗庵」は 1896 年に日本人平田源吾が創業した。平田は当時、持病の治療のため北投を訪れ、ここの温泉の治療効果を発見し「天狗庵」を開設したと言われる。今では「天狗庵」跡地は史跡公園となっており、北投温泉の栄枯盛衰を見てきた日本庭園は今も美しさをたたえている。

📍 台北市温泉路 73 巷 10 号  
☎ (02)2883-2130



## ■ 北投を巡る



### 北投公園／北投公園温泉浴池

日本時代の1913年、往時台北四大公園の一つといわれた北投公園と北投温泉公共浴場が同時に創建され、湯治客の憩いの場所となった。現在も園内には青々とした草木が生い茂り、そのなかを北投溪が流れ、自然情緒あふれるスポットになっている。また河畔の露天浴場には四つの温水プールと二つの冷水プールが設置されている。利用料は平日1人NT\$40。



#### 北投公園

📍 台北市中山路2号のそば



🔊 音声ガイド

#### 北投公園温泉浴池

📍 台北市中山路6号梅庭そば

☎ (02)2896-6939



🔊 音声ガイド



### 硫黄谷

大屯火山群の南端に位置する火口の一つ。幅80-200メートル東西1キロにわたるくぼ地で、新北投各温泉旅館の源泉の一つにあたり、火山礫や堆積岩が作り出す特異な景観が望める。

📍 台北市泉源路200号付近(惇敘工商そば)



## 足湯温泉

北投には無料の足湯が三か所ある。泉源公園と復興公園の足湯は翡翠のような緑色の「青湯」で、慢性皮膚病や筋肉疲労、新陳代謝の促進に効果があるといわれる。硫黄谷の足湯は「ミルク風呂」と呼ばれる「白湯」。かゆみ・関節痛・神経痛の緩和に効用があるといわれる。



● 泉源公園の足湯



● 復興公園の足湯



● 硫黄谷の足湯

🕒 08:00-18:00 (月曜定休)

復興公園の足湯

📍 台北市中和街 61 号 向かい

泉源公園の足湯

📍 台北市珠海路 155 号 (義方小学校の向かい)

硫黄谷の足湯

📍 台北市泉源路 77 号の斜向い (陽明山国家公園硫黄谷遊憩区)

## 地熱谷

北投温泉の源泉の一つで、青硫黄泉に属する。薄い緑色を呈することから「玉泉谷」とも呼ばれる。始終濛々たる白煙が谷にたちこめ、仙境を思わせる。日本時代には台湾八勝十二景に選定された。

📍 台北市中山路突き当たり  
左側の谷あいの窪地 (月曜定休)



🔊 音声ガイド



## ■ 北投を巡る



### 北投文物館

1921年に建設された台湾に現存する最大規模の2階建て純木造和風建築。当時ここは北投地区で最高級の「佳山温泉旅館」で、日本時代の将校クラブでもあった。第二次世界大戦の際には、神風特攻隊の宿泊所だったとも言われ、それがここに神秘的な色彩をまとうせている。

「北投文物館」は1998年に市定古跡に指定されている。宴会用の大広間、枯山水庭園、大浴場など室内のしつらえが完全に保存されており、かつての一流旅館の趣が見て取れる。館内の300坪の空間には、数千点に上る台湾民間芸術と民俗文物を収蔵。また、アートパフォーマンス、日本式の茶道、和菓子などの文化体験教室、スペースの貸し出しも行っている。併設の食事処では懐石料理を提供する。

📍 台北市幽雅路32号

☎ (02)2891-2318 内線9 (月曜定休)



🔊 音声ガイド







### 少帥禅園

日本時代創建の「新高旅社」跡。第二次大戦時には、神風特攻隊が使用したともいわれ、1960年代には張学良が一時軟禁されていた。黒瓦の和風建築には往時の居間が保存されているほか、張学良の記念亭もある。ノスタルジックな雰囲気の中温泉と美食が楽しめる食事処だ。おすすめは地場の食材を取り入れた「少帥私房コース」。

📍 台北市幽雅路 34 号  
☎ (02)2893-5336

### 梅庭

「一代草聖」と称される書道家「于右任」の別荘だったところ。1930年代末の木造建築で、緑あふれる雅やかな庭園が保存されている。現在ギャラリーにリニューアルされ、一般に開放されている。入口には于右任直筆の書「梅庭」が彫刻されている。ゆっくりと梅庭の歴史風情に触れよう。

📍 台北市中山路 6 号  
☎ (02)2897-2647 (月曜・祝日定休)



## ■ 北投を巡る



### 新北投駅

1916年に運用が始まった新北投駅は木造構造で、最大の特徴は屋根の欄間と牛目窓。1988年、台鉄淡水支線はMRTへの改造工事により運行が停止され、支線終点の新北投駅も解体され、「彰化台湾民俗村」に移築保存されることとなった。2017年に各界の努力により、新北投駅は新北投に再移築された。2019年には駅ホームや軌道などの施設も増設され、かつて淡水線を走っていた車両も設置されている。駅舎の建築工法、古い写真を鑑賞できるほか、不定期でアート展示も行われており、地元グッズも販売されている。



📍 台北市七星街1号 (MRT 新北投駅横)  
☎ (02)2891-5558 (月曜定休)



### 台北市立図書館北投分館

📍 台北市光明路251号  
☎ (02)2897-7682 (第一木曜・祝日定休)

太陽光発電や屋上緑化・雨水回収を取り入れた台湾初のエコ建築図書館。木材と鋼材を地形に合わせ組み、解体時にはすべて再利用できる。温かみのある木造建築で、連山が望めるガラス張りの大きな窓、緑あふれる屋外閲覧室など、台湾建築の粋を集めた多目的図書館だ。



🔊 音声ガイド





## 旧日本軍衛戍医院北投分院

日本時代に建築された軍人専用の療養所で、現在は市定古跡として三軍総医院北投分院の一部となっている。目を引く青緑色の外観は、修復を経て、元の構造と日本風情を残している。空へと高く伸びる周囲の古木、静かな環境は、テレビドラマ『一把青』のロケ地となった。庭には4つの足湯がある。泉質は乳白色の白硫黄泉だ。

📍 台北市新民路 60 号 (建物内部はガイドツアー時のみ公開、要予約  
毎日 13:00-16:00)

☎ (02)2895-9808 内線 603102



## 中心新村

「中心新村」は、台北市で全体が保存されている唯一の軍属村「眷村」のため、歴史的価値が非常に高い。元は三軍総医院の医師と家族が暮らしていた。建物の建築様式は、和風、木造石綿スレート葺、閩南式レンガ造りなど建設時期によって異なり、台湾唯一の眷村公共温泉浴場も残っている。ドラマ『一把青』、『通靈少女』の撮影にも利用されたほか、駐在する管理団体により不定期で展示会やイベントが開催されている。

📍 台北市新民路 46 巷 37 号 (月曜定休)

☎ (02)2891-0804





## ■ 北投を巡る

### 凱達格蘭文化館

台湾初の台湾原住民族をテーマとした多機能文化館で、北投に暮らした凱達格蘭族を記念している。2 階は台湾原住民族を紹介する常設展示で、3 階は特別展エリア。6 階では台湾原住民族関連図書、映像資料を閲覧でき、台湾原住民族文化に対する理解を深めることができる。



📍 台北市中山路 3-1 号

☎ (02)2898-6500 (月曜・祝日定休) 🗣 音声ガイド



### 銀光巷

台湾銀行の官舎跡や「善光寺」が並ぶ路地で、「銀光巷」と呼ばれる。知る人ぞ知るひそやかな散策道だ。溶岩台地に鬱蒼たる樹林と多様な植物が繁茂し、シダ科の天国となっている。

📍 台北市温泉路銀光巷



### 普濟寺

1905 年に鉄道職員らの出資で建立された。そのため「鉄真院」とも呼ぶ。台湾では数少ない日本の真言宗寺院。温泉の守護神「湯守観音」が祀られ、地元住民にとって意義深い場所だ。ヒノキ造りの本堂、振り返った梁、鐘形の窓など江戸の風情も漂う。現在も伝統の祭事が続けられている。

📍 台北市温泉路 112 号

☎ (02)2891-4386





北投麗禧温泉ホテル内の台湾料理レストラン。伝統的な酒家菜料理で知られ、台湾料理も常に進化。「金沙海大蝦」は、黄金色に揚げたエビを塩漬け卵の黄身で炒めた塩加減と香りが絶妙な一品。「旗魚鬆米糕」は、台湾の伝統的なおこわ「米糕」の湯葉包み揚げ。仕上げにカジキマグロのでんぶを散らし、驚きの食感を作り上げた。

(02)2898-8888



1954年の開業以来、北投温泉の名物レストランの一つ。看板メニューの排骨酥(台湾風とんかつ)は、厳選したスペアリブを秘伝のソースに漬け、サクッと揚げられ、とても香ばしく柔らかい。

☎ (02)2891-2778 (月曜定休、休日の場合は順延)



大地ホテル内の四川・湖南料理レストランでは、2品の看板料理が有名。「剁椒鮰魚頭」は四川唐辛子ソースを使った魚料理。「稻香大地牛」は、稻藁でショートリブステーキを縛って煮込む。藁の香りが移った肉は柔らかく、最高の味わい。

(02)5551-8888



## ■ 北投の美食



滿客屋拉麵

トンコツをベースにした白湯・醤油・味噌味スープにコシのきいた麺がぴったり。滑らかな温泉豆腐・温泉玉子などの小皿も人気。ほっこり温まる一杯だ。

📍 台北市温泉路 110 号

☎ (02)2893-7958 (月曜定休)



栗家牛肉麵

こくのあるスープと牛肉・牛筋・牛ホルモンなどとの取り合わせが絶妙。紅焼牛肉麵・茄汁牛肉麵がおすすめ。牛肉はとても軟らかく煮込まれている。麺はきしめん風と細麺が選べる。

📍 台北市永興路 1 段 2 号

☎ (02)2893-7803



房記輝伯鴨肉羹

「鴨肉羹」は、アヒル肉とサクッとした食感のタケノコを合わせたとろみスープ。きしめん風のライスヌードル生地でタロイモを包んで揚げた「板條芋頭捲」、タロイモ入りビーフンスープ「芋泥米粉」などの客家グルメも人気のメニュー。

📍 台北市中和街 355 号

☎ (02)2894-6857 (火曜定休)



阿宏麵線

台湾風煮込みそうめん「麵線」は、かつお節のいい香りが漂う。豚の大腸とカキもたっぷり。おろしニンニク、唐辛子ソースを追加すれば、風味がさらに引き立つ。滷肉飯、さつま揚げなどの B 級グルメも人気だ。

📍 台北市中和街 242 号

☎ (02)2891-5252



### 矮仔財滷肉飯

こくのある出汁と食感のよい豚のそぼろ肉をご飯にかけ、高菜の漬物を添えた一見素朴な「滷肉飯」は、味と品質の良さで遠方のファンをも惹きつけている。滷蛋・滷豆腐・排骨湯もあわせていただきたい。

📍 台北市新市街 30 号 (北投市場 2 階 436 ブース)  
☎ 0932-386-789 (月曜定休)



高記茶莊

創業以来 40 年近く地元住民に支持される  
ドリンク専門店。緑茶と烏龍茶をミックス  
した「無憂茶」はお茶の香りが豊か。紅茶、  
緑茶などの伝統的なティードリンクはレト  
ロな袋入りも選択できる。

📍 台北市新市街 30 号 (北投市場 13 号ブース)  
☎️ (02)2896-3568



阿婆麵

北投市場内の化学調味料不使用が売りの老舗麺屋台。四代目が茹でる麺に赤い特製ソースをかけ、シャキッとしたモヤシを添えるのが、地元で誰もが子供の頃から親しむ味。脂身と肉の割合が程よい豚を使った角煮は紅麴を使った調味料「紅糟」の香りが濃厚だ。

📍 台北市新市街 30 号 ( 北投市場 502 号ブース )  
☎ 0989-411-881 ( 月曜～水曜定休 )



營養鮮蚵

看板に「營養」の二文字をいただく創業30年の老舗カキ料理専門店。新鮮なカキをさっと湯がいた「乾蚶」、カキスープ「蚵仔湯」が看板料理だ。さっぱりスープに台湾バジルと生姜が加わり、カキの旨味が引き立つ。これに麺線かピーフンを加えれば満腹だ。

📍 台北市新市街 30 号 ( 北投市場 398 号ブース )  
( 月曜定休 )

## ■ 北投の美食



拾米屋

日本時代の穀倉をリニューアルし、ドリンクと各種スイーツを提供している。使用されているフルーツはいずれも台湾産。地元農家が手掛ける旬の味覚を楽しみたい。

📍 台北市大同街 153 号 1 号倉庫  
☎ (02)2892-2800



普羅旺斯Bakery

有名な「硫磺酥」は、かつて北投で生産していたブロック状の硫黄にヒントを得た。具材は陽明山の桶柑で、皮にはウコンパウダー、竹炭パウダーを混ぜる。一口かじると濃密なミカンの味と香りが溢れ出す。

📍 台北市大興街 9 巷 43 号  
☎ (02)2897-2112 (土曜・日曜定休)



蔡元益紅茶

創業 50 年余りという北投市場付近でもっとも歴史ある飲料店ながら店主は各種茶葉の取り合わせを絶えず調整し、伝統的な風味の絶品紅茶を提供し続けている。

📍 台北市新市街 15 号  
☎ (02)2891-0602 (不定休)



陳家かき氷

創業 20 年以上のかき氷店。もちもち食感の粉條（細長いタピオカ）・芋団子・あずきなど数十種類のトッピングがある。冬は焼仙草・紅豆花生湯などのスープで温まりたい。

📍 台北市新市街 22-1 号  
☎ (02)2897-2858 (月曜定休)



## 台北 MRT

24 時間ホットライン：(02)218-12345 HP：m.metro.taipei/jp

### チケット種類



IC トークン  
(片道きっぷ)  
NT\$20-65



1 日パス  
NT\$150



24 時間パス  
NT\$180



48 時間パス  
NT\$280



72 時間パス  
NT\$380

## 悠遊カード・一卡通

MRT 駅窓口またはコンビニで購入、チャージできる。毎回利用時に料金が差し引かれる。公共交通機関乗車や YouBike レンタルに使用できるほか、電子マネーとして特約店で小口の買い物の支払いに利用可能。



## 台北基おもしろカード

旅行のスケジュールにあわせてぴったりのカードを選んで、台北市・新北市・基隆市を遊びつくそう！



観光スポット周遊カード  
20 か所の  
スポットのチケット  
+  
チャージ可能な  
悠遊カード



無限周遊カード  
16 か所の  
スポットのチケット  
+  
台北 MRT・市バス・台湾  
好行バス 5 路線乗り放題

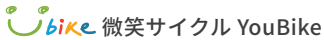


交通周遊カード  
台北 MRT・市バス・台  
湾好行バス 5 路線 (1 日・  
2 日・3 日・5 日) 乗り  
放題、または猫空ロープ  
ウェイ 1 日乗り放題

## 台北市認定優良タクシー

台湾大車隊タクシー Tel：55688 婦協衛星タクシー Tel：(02)2766-2222  
大愛衛星タクシー、城市泛愛衛星タクシー、城市衛星タクシー Tel：(02)4055-5899  
皇冠タクシー、台北衛星タクシー Tel：(02)4128-333、携帯専用 5510

## ■ 観光インフォメーション



**Tel** : 1999 (台北市外からは 02-2720-8889)  
内線 5855 または (02)8978-5511  
**HP** : taipei.youbike.com.tw



台湾好行バスー北投竹子湖線

**起終点** : MRT 北投駅ー竹子湖  
**HP** : www.taiwantrip.com.tw



### 旅のインフォメーション

台北市民ホットライン : 1999 (台北市外からは 02-2720-8889)  
台北トラベルネット : www.travel.taipei/ja、中・英・日・韓・タイ語・インドネシア語・ベトナム語・  
スペイン語による観光情報。

台湾旅宿網 (タイワンステイネット) : taiwanstay.net.tw (合法宿泊施設が検索できる)

交通部観光局の 24 時間対応、無料の旅行情報ホットライン : 0800-011-765、jp.taiwan.net.tw

交通部観光局無料クレーム受付 : 0800-211-734

外国人の在台生活相談 : 0800-024-111



Travel Taipei HP



Travel Taipei アプリ

### 周辺のビジターセンター

**MRT 新北投駅旅行サービスセンター**

**住所** : 台北市大業路 700 号 (MRT 新北投駅出口)

**Tel** : (02)2891-2972

### 歩行型観光旅行サービス

毎週土曜・日曜は、西門町、士林、信義、北門、永康街などの観光地で、歩行型観光旅行サービスのスタッフが常勤。英語、日本語、韓国語での旅行案内サービスを提供しています。詳細は www.travel.taipei/ja をご参照ください。

※本誌掲載情報に変更があった場合、各店または各スポットの告知が優先されます。

※本誌はファイルの授権サービスを提供しています。詳しくは QR コードからアクセスしてください。

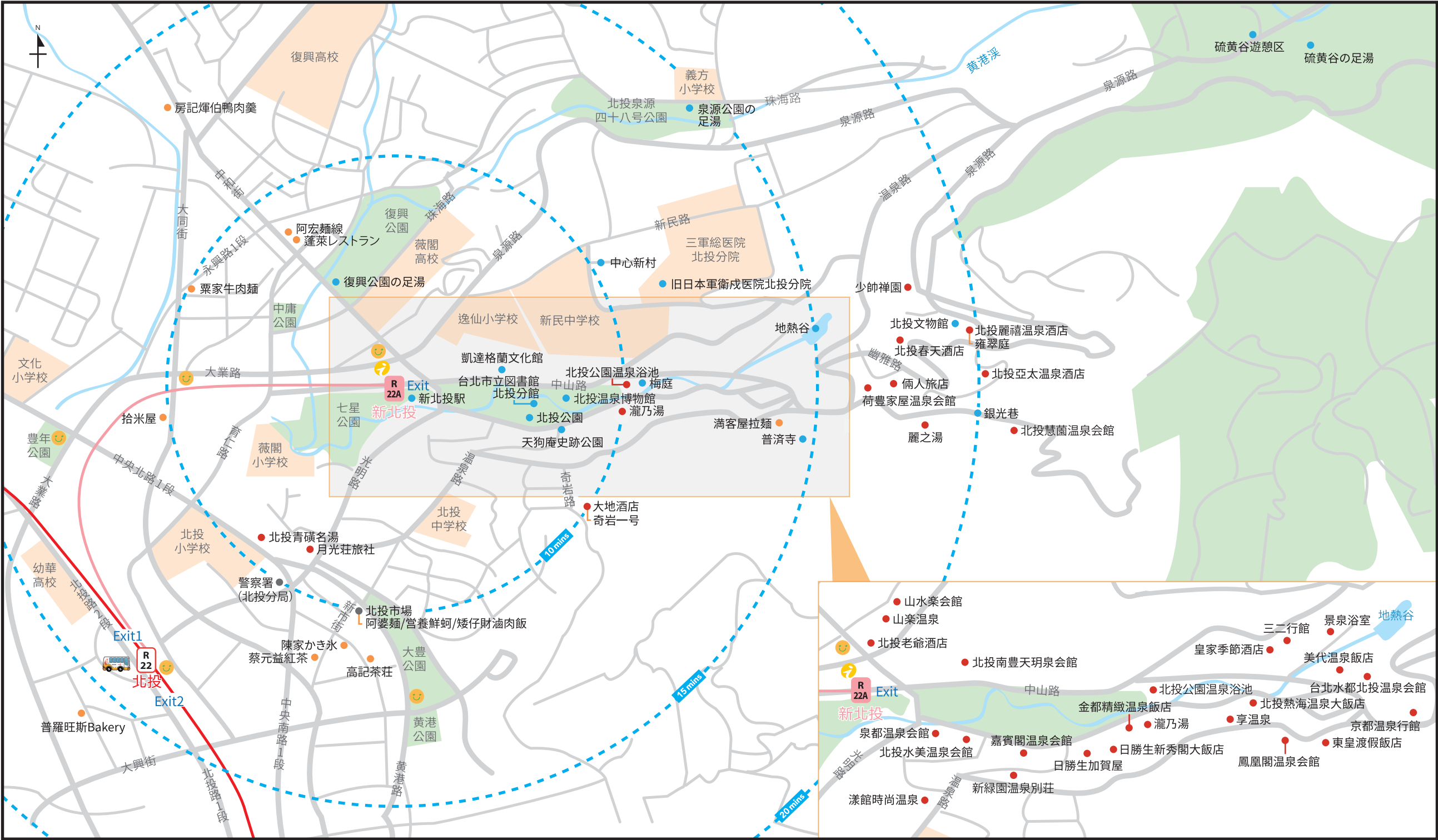


広告

■ 台北MRT路線図







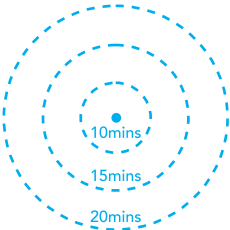
# 北投

## アクセス

R 淡水信義線に乗りR22 北投駅で下車後、新北投支線に乗り換えR22A 新北投駅下車。

## 凡例

- YouBike
- 旅行サービスセンター
- Exit MRT出口
- 台湾好行バス
- 北投を巡る
- 美食
- 温泉マーク旅宿
- その他の代表的な建築物



各スポット徒歩到達圏  
(中心点はMRT新北投駅)

